人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる

島根創生

SHIMANE SOUSEI 2nd

浜田河川総合開発事務所の取組（令和８年度）

令和８年５月

今後10年間の公共土木事業の実施方針　② 河川事業

三隅川水系（みすみがわ）　矢原川（やばらがわ）（矢原川ダム建設事業）

全体事業費　２４,０００百万円
Ｒ７補正予算額１,４７０百万円
Ｒ８当初予算額　　９６８百万円

事業進捗率（R７末時点）　４０％

【事業概要】

- 矢原川は、二級河川　三隅川の中流域に位置する支川です。三隅川水系では昭和58年7月の梅雨前線豪雨により、人的被害66人、全壊・流出・半壊家屋が計1,054戸、浸水家屋1,026戸にのぼるなど、三隅町は壊滅的な被害を受けました。
- 三隅川沿川の浸水被害防止を図るため、**矢原川ダムの建設**に取り組んでいます。
- **今年度は、ダム本体設計および用地補償、付替道路工事、地すべり対策工事等を実施**します。

【事業箇所】

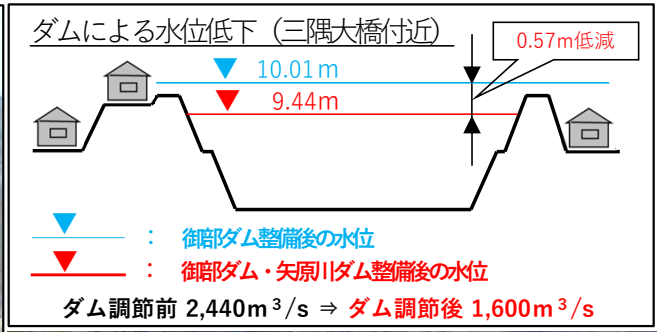
浜田市三隅町（みすみちょう）矢原（やばら） 他



【Ｒ８事業内容】

- ダム本体設計
- 付替道路工事
- 地すべり対策工事 など







【期待される整備効果】

- 三隅川本川上流に建設済みの御部ダム、支川の矢原川に建設する矢原川ダムの２つのダムによる洪水調節と、下流の河川改修（既に完了）により、**昭和58年7月豪雨と同規模（100年に1回程度の規模の降雨）の洪水による浸水被害を解消**します。

